

## 調布市民のみなさん

このニュースは、毎月11日に行なっている「原発ゼロ」調布行動をめぐる情報を交流するものです。

今日は、フクシマ原発事故（東日本大震災）から13年3カ月となった6月11日（火）の「第138回行動」の報告と、7月11日（木）に予定する「第139回行動」のご案内をお届けします。  
(編集者)

# 原発なくす政治の流れつくろう

## 60人で第138回「原発ゼロ」調布行動

今回の司会・進行は前回に続いて「年金者組合調布支部」のみなさん。司会は鈴木三郎さん、スピーチ調整は大本久美さん、記録は福田藤夫さん。音響装置とハンドマイク準備はいつもの鈴木勝雄さん、写真記録はむらき数子さん。



オープニングは合唱団による歌、「おりづる」から始まりました。

◆ 司会：鈴木三郎さん（年金者組合）

◆ 沼倉 潤さん（多摩市） 大阪で開催された反原発の集会に参加してきた。デモに1300名の参加があり、沿道からの熱い声援と手振りがあり、連帯が広がっていた。国は原発推進に力を入れているが、一方で、再エネを推薦している。原発増はチョット待ったと言わせよう。

◆ 小野和子さん（染地） 世界的に戦争危機が強まって、命の大切さを強く実感している。戦争はダメと声を上げることの重要性を訴えていこう。



◆ 佐橋正文さん（西つつじヶ丘） 原発再稼働に向けた工事の手抜きが明らかになっている。安全で安価な再エネ事業に切り替えて行こう。

- ◆ 東北人ディオ 革新都政を実現しよう。歌「人間のうた」
- ◆ 菊池公子さん（深大寺元町） 生活保護問題に取り組む八木さんを紹介し、生きることの重要性を考えたい。また、大学での男性優位な諸問題を考えると日本は遅れている。女性比率は24%と低い。
- ◆ 蔵野 武さん（深大寺元町） 東電の原発事故後に小泉元首相の講演を聞いた。彼は専門家から「原発はコストが安く、安全だ」と聞いて信じてしまったことを深く反省していると言い、原発反対、廃炉にせよと語った。廃炉に向け力を合わせよう。



- ◆ 鈴木ヒデヨさん（国領町） 「ガザに平和を・駅前スタンディングの会」の立場で発言する。悲惨なガザの子供たち、イスラエルの虐殺が続いているなかで、スタンディングには多くの方が関心を寄せてくれている。6月29日18時から、たづくり12階大会議場でガザの状況を伝える映画を上映する。ふるって参加していただきたい。
- ◆ 石川康子さん（布田） 都知事選が7月7日に行なわれるが、市民と野党の統一候補として蓮舫さんが決意してくれた。小池都政を倒す。連坊さん勝利のため、16日3時から、この場所で「蓮舫さんを都知事に！調布市民大行動」行なう。ご参加を！
- ◆ 調狛合唱団有志 歌「青い空は青いままで」を歌って集会を終わりにした。最後に事務局から、次回の行動は「都知事選」が終わった後の行動になります。短期決戦となる都知事選に全力を尽くして、笑顔で集まれるようにしましょう、と呼びかけました。



## 第139回「原発ゼロ」調布行動

日時：2024年7月11日(木)

10時半～11時半 於：調布駅前

次回は7月11日(木)。福島原発事故から13年4カ月目、「調布行動」としては

第139回目の行動です。企画・進行・司会は、新婦人のみなさんになります。

参加される方は、それぞれの思いをプラカードやミニカードに書いて集まりましょう。どんなことでもいいから「ひとこと」は言ってやろうというトークの準備もしてください。色んな人が、短くてもいいから「ひとこと」を！ と願っています。

準備してきたのにトークができなかった場合、メモを編集部にいただければ、このメールでみなさんに伝えます。

**\*木陰を奪われてしまった駅頭は、炎天下では焦熱地獄です。日傘や飲料水など、熱中症対策には各自で念を入れましょう。**

\*小雨の場合はプラカードを持ってスタンディングなど、可能な範囲の行動に切り替えます。大雨の場合は、参加者各自でご判断を！

なお、7月以降の「窓口さん」は、以下のように申し合わせていますが、われこそはというグループはど、ぜひとも名乗り出て、輪番に加わってください。「1回だけ受け持ってみよう」というグループも大歓迎です。

139～140回（7～8月）	新婦人
141～142回（9～10月）	@ちょうふ
143～144回（11～12月）	調狛合唱団有志
145～146回（25年1～2月）	アネモネ会